

ESG 投資指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定

株式会社東海理化(本社：愛知県丹羽郡大口町 代表取締役社長：二之夕 裕美)は、この度、ESG(環境・社会・ガバナンス)のグローバル基準を満たす日本企業を対象とした株価指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されました。

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された FTSE Blossom Japan Sector Relative Index は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

東海理化グループは 2021 年度より、経営理念である豊かな社会づくりへの貢献、自然・地域との共生を具現化した SDGs 経営を推進しています。

重要課題(マテリアリティ)特定後、SDGs と関連付けたうえでグループ方針に反映し、経営陣による定期的な進捗確認を実施しています。2021 年 5 月には将来の成長に向けた説明会を実施し、カーボンニュートラル戦略、ソリューションビジネスの拡大、ダイバーシティ推進、DX 推進等の 6 項目からなる 2025 年度までの取り組みを発表しました。

【当社のサステナビリティへの取り組み】

<http://www.tokai-rika.co.jp/society/>

【2021 年 5 月説明会資料】

http://www.tokai-rika.co.jp/investors/pdf/setsumeikai_presents_2021.pdf

以上

〈問い合わせ先〉

株式会社東海理化

総務部広報室 (TEL 0587-95-5211)